

広島県東広島市：ムーンショット型次世代環境都市実現計画



事業計画の特徴

- 市の避難所である小中学校の体育館に太陽光発電設備、蓄電池設備、空調設備やLED照明を導入し、将来世代に脱炭素化の重要性を肌で感じてもらい、教育の過程を通して脱炭素化に向けた意識を醸成する。
- 太陽光発電設備及び蓄電池を導入する道の駅は市内外を問わず多くの来場者があり、特に次代を担うファミリー層に対する脱炭素化啓発の拠点として機能することが期待でき、意識の醸成が図られる。
- 各事業をより加速度的に実行していくための事業資金相談支援や周知広告を、商工会議所、地域新電力とその出資者である地元金融機関及びエネルギー事業者等と連携して実施。

事業計画の概要（民間）		再エネ：4,950kW
取組（個人）	規模	
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 650件 3,250kW 	
取組（事業者）	規模	
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 85件 1,700kW 	
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> 85件 1,360kWh 	
高効率空調設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 45件 	
高効率照明機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> 85件 	

事業計画の概要（公共）		再エネ：743kW
取組	規模	
小中学校等への太陽光発電設備の導入（ESCO）	<ul style="list-style-type: none"> 22件 743kW 	
小中学校等への蓄電池の導入（ESCO）	<ul style="list-style-type: none"> 22件 705kWh 	
小中学校等への高効率空調設備の導入（ESCO）	<ul style="list-style-type: none"> 21件 	
小中学校等への高効率照明機器の導入（ESCO）	<ul style="list-style-type: none"> 10件 	

事業計画の効果・費用				
再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
5,693kW	90,772 t-CO2	28億円	7.1億円	令和5年度 ～ 令和9年度

